

広報てんぱく

No.381 2016. 10. 20
よっかいちしりつじんけん てんぱく
四日市市立人権プラザ天白
でんわ ファックス
電話346-2803 FAX 346-2902

第24回「天白ふれあいまつり」!



展示・発表・笑顔・つながる地域

24回目を迎える「天白ふれあいまつり」は、昨年より1か月早く10月9日（日）に予定されていましたが、あいにくの天候不順のため10日（祝日）に延期され人権プラザ天白・天白第2集会所及び駐車場で行われました。

当日は、雨の心配もなくさわやかな日に恵まれ、加藤実行委員長さんからの挨拶を皮切りに、オープニングセレモニーが行われました。ご来賓の挨拶・小林孝吉さんによる天白太鼓・どんぐりによる踊り「絆」メドレー・そしてゲスト出演の赤堀太鼓と見ごたえのある演技が次々に披露され、大きな拍手が湧いていました。オープニング終了後間もなく、駐車場で楽しみ「餅つき」がおこなわれ、小さなお子さんから青年や女性、さらにはご年配の皆さんによる餅つき体験を多くの方々に味わ

っていただきました。今年は、小さなお子さんでも簡単に参加できるよう、子ども用の杵を準備したこともあり、多くのお子さんに参加してもらうことができました。そして、つきあがったばかりの餅を地域の方々により菜餅やおろし餅・きなこ餅そしてぜんざいなどに手を加えていただき、参加者の皆さんに召し上がっていただきました。召し上がった皆さんからは、「おいしい!」「おいしい」という嬉しい声があちらこちらで聞かれ、お腹も心も満足できる時間を過ごすことができました。また、併設して綿菓子



コーナーやバルーンアートコーナーも準備しました。多くの子どもさんが集まり楽しんでる様子は、さらにこの「ふれあいまつり」を盛り上げていただきました。一方、児童集会所では、これまでの幼児・児童・生徒さんのキッズスクールや人権学習活動・進路学習会などの様子が、わかりやすく紹介されていました。また、まちづくりの会の皆さんの丹精込められた作品や人権プラザ主催による各教室で作成した数々のすばらしい作品、そして一般募集の見ごたえのある作品など、多くの作品展示があり、参加者の心を和ませてくれました。さらに、ちょっと一服の喫茶コーナーやお茶席も多くのの方々に賑わう大盛況ぶりで、参加された皆さんの心身を癒すことができたのではないのでしょうか。



午後は、第2集会所でこれまで練習を積み上げてこられた、人権プラザ主催の各教室（手話・舞踊・カラオケ・フォークダンス・フラダンス）の皆さんによる成果発表があり、出演者皆さんの熱演に、おおいに盛り上がることができました。また、小学生及び中学生による人権学習発表にも、頑張っている様子に大きな拍手が送られました。



今年は、まちづくりの会の皆さんが中心となり、プラザ前駐車場に昨年にも増して飲食コーナーを設け、飲食を楽しんでいただけるような企画もあり、期待の膨らむところでしたが、延期のためやむなく中止となりました。しかし、24回を数える「天白ふれあいまつり」は、多くの方々の笑顔あふれるまつりになりました。

次年度は、飲食コーナーの出店を含めますます期待の高まるまつりになります。企画・運営をしていただきました実行委員会をはじめ、多くの皆様へ感謝しますとともに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。